

青森中央短期大学将来ビジョンロゴマーク公募要項

1. 募集趣旨

青森中央短期大学では、昭和45年の開学より、「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」の建学の精神のもと、地域に必要とされる専門職を輩出してきました。2020年、本学が開学50周年を迎えるにあたり、将来ビジョンの実現に向けて学生及び教職員の一体感を醸成するとともに、本学のビジョンとこれからの発展を地域の皆さまに広くアピールすることを目的に、将来ビジョンロゴマークを募集いたします。採択されたロゴマークは、本学の広報活動（ウェブサイト、名刺、印刷物）等において広く活用します。多数の応募をお待ちしています。

2. 募集内容

- 青森中央短期大学将来ビジョンをイメージしたロゴマーク（図）のデザインを募集します。
- 「将来ビジョン」や大学名のロゴタイプと組み合わせた使用も予定しているため、組み合わせに対応できるものとしてください。
- 本学の多様な広報媒体（各種ポスターや名刺等）への記載も想定したサイズで、簡潔かつ明瞭な画像を作成してください。
- 色は自由ですが、あまり多くの色を使用しないでください。また、多種の媒体で使用するため、カラーの他、モノクロ・拡大・縮小にも対応できるものとしてください。

青森中央短期大学将来ビジョン

情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域といきる大学

本学では、これからの約10年間を展望した将来ビジョンとして、時代のニーズに合わせ、建学の精神「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」を具現化する「情熱（Passion）と能力（Competency）をもって、社会の幸せの達成（Well-being）をめざす」人材、すなわち、青森を愛し、青森のために、学び得た専門性を活かす人材の育成を目指すことを掲げています。

（参考資料：青森中央短期大学の将来ビジョン2018「情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域といきる大学」をめざして）

3. 応募資格、応募ルール

① 応募資格

- どなたでもご応募いただけます。（個人、法人、グループ、いずれも可）

※ただし、18歳未満の方が応募される場合は、親権者の同意書が必要です。

② 応募ルール

- 応募数に制限はありませんが、応募用紙1枚につき1点とします。
- グループ応募の場合、1グループのみにしか所属することはできません。（複数グループの構成員となることはできません。）

4. 募集期間

- 2020年 6月 1日(月)～2020年 7月31日(金) 必着

5. 応募方法

- 本学ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送、持参もしくは電子メールで応募してください。
- 応募の際には、以下の資料を提出して下さい。
 - ① 青森中央短期大学将来ビジョンロゴマーク応募用紙
※グループでの応募の場合は別紙「グループメンバー一覧」も提出
 - ② 青森中央短期大学将来ビジョンロゴマーク作品制作の意図や主張
 - ③ デジタルデータ (JPEG、PNG、GIF または PDF)
※ただし、応募者が高校生および大学生に限り手書きの用紙での提出を認めます。
- 郵送及び持参の場合は、封筒に【ロゴマーク応募】と朱書きし、データを保存したCD-Rを提出してください。なお、CD-Rの盤面には応募者(グループ応募の場合は代表者)の氏名を明記してください。
- 電子メールの場合は、メールの件名を【ロゴマーク応募】としてください。データが5MBを超える場合は、郵送または持参して下さい。

6. 選考方法

青森中央短期大学将来ビジョンロゴマーク選考委員会において、厳正に審査し決定します。

7. 受賞および公表方法

- 最優秀賞1件(賞金として10万円を贈呈)
優秀賞1件(賞金として3万円を贈呈)
佳作最大2件(賞金として1万円を贈呈)
- ※ 最優秀賞受賞者は、2020年8月頃に青森中央短期大学ウェブサイトにて結果を掲載するとともに、青森中央短期大学創立50周年記念式典において表彰する予定です。

8. 注意事項

- 応募作品は、本件のために独自にデザインした、国内外未発表で類似の無いオリジナル作品に限ります。
- 既存のロゴマークの模倣や著しく類似したもの、公序良俗その他法令の定めに反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また入賞後であっても、これらの条件に違反していたことが判明した場合、入賞を取り消しますのでくれぐれも留意してください。万一問題が発生した場合、本学は一切の責任を負わず応募者が一切の責任を負い、その解決を行うものとします。
- 応募作品、応募書類は返却いたしません。
- 応募に係る費用は全て応募者の負担といたします。

- 受賞するロゴマークに関する著作権、商標権その他一切の権利は学校法人青森田中学園に帰属し、権利譲渡の対価は賞金を持って充てることとします。また、使用するロゴマークは学校法人青森田中学園名義で商標登録を行う場合があります。
- 受賞作品は翻案および一部修正・改変する場合があります。
- 応募の際に入手した個人情報は、応募作品の審査、受賞者への連絡および採用作品の公表等以外への利用および他者への提供はいたしません。
- 賞金は、所得税等を控除（源泉徴収）してお支払いたします。確定申告については最寄りの税務署へ相談してください。また、受賞者がグループの場合はその代表者に対してお支払いいたします。
- 18歳未満の方が受賞した場合は、親権者の同意書が必要になります。
- 募集要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合は、青森中央短期大学の判断により決定いたします。

9. 問い合わせ

青森中央短期大学 法人本部 企画部

〒030-0132 青森県青森市大字横内字神田 12 番地

TEL:017-728-0121（代）（平日 8：40～17：40）

FAX:017-738-8333

E-mail:kikaku@chutan.ac.jp

青森中央短期大学の将来ビジョン2018

「情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域といきる大学」をめざして

青森中央短期大学は、昭和 45 年の開学より、「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」の建学の精神のもと、「価値観の多様性を理解する豊かな人間性」と「自立していくために必要な実学」を身につけることを教育理念としてきた。時代とともに移り変わる社会の要請に柔軟に応え、これまでに地域に必要とされる専門職約 8,800 名(平成 30 年度時点)を輩出し、地域社会に密着し、地域社会への貢献を大切にしてきた。

平成 24 年度からは、将来構想プロジェクト(現将来構想委員会)を発足させ、平成 28 年度には、「学生を確実に成長させ自立に導く教育、地域に頼りにされる大学」をめざし、青森中央短期大学中期計画「こぶしの花プラン(2016～2020 年度)」を策定し、現在、目標の実現へ向けて遂行中である。

近年、社会構造の変革は一段と著しく、「地方創生」、「人生 100 年時代」をキーワードに、短期大学の果たす役割も多様性が求められてきた。この新たな変革にも対応するために、教育の対象を在學生に限らず、社会人の学び直しや子どもからお年寄りに至る青森県民の生涯学習に広げ、公開講座や出前講座および様々なメディアを活用して、「青森県民の学びの場」となるべく、本学の研究成果や最新の知見を発信していく。さらに、青森県の抱える地域課題を分析し、解決策を提案することで、健康面、生活面、経済面、すべてにおいて、「青森県を元気にできる大学」として、青森県の活性化に寄与していく。

このたび、青森中央短期大学の将来ビジョンを策定するに当たり、建学の精神「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」に立ち返り意見交換したところ、建学の精神の普遍性に気づかされた。そこで、建学の精神に含まれる概念と時代のニーズを掛け合わせ、これからの約 10 年間で展望した建学の精神の表現方法を検討した。検討を重ねた結果、「愛あれ」からは「溢れんばかりの情熱(Passion)の発揮」、「知恵あれ」からは「確固たる能力(Competency)の獲得」、「真実あれ」からは「社会全体の幸せ(Well-being)の達成」ということを導き出した。より単純に表現すれば、「情熱と能力をもって、社会の幸せの達成をめざす」である。このことから本学が育成する人材は、人、自然、文化、伝統、地域に対して関心を持ち、深く理解し、地域社会が最善の状態に継続できるように、修得した知識をそれらの対象、時代の要請に応じて調整しながら、貢献できる人材である。言い換えれば、青森を愛し、青森のために、学び得た専門性を活かす人材を育成することである。

これらをまとめて本学の将来ビジョンを「情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域といきる大学」をめざすことと掲げる。